



# ノーリフトケア® + 介護テクノロジーで実現した 六甲の館の職場改革

社会福祉法人 弘陵福祉会  
特別養護老人ホーム 六甲の館  
理事長・施設長 溝田 弘美



**介護人材の不足を解決するには？**



これまで数々の…  
介護テクノロジーを導入したが  
人材不足の解消にはならなかった…

体格の差があっても  
利用しやすいバックマット

跳ね上げ式アームサポート

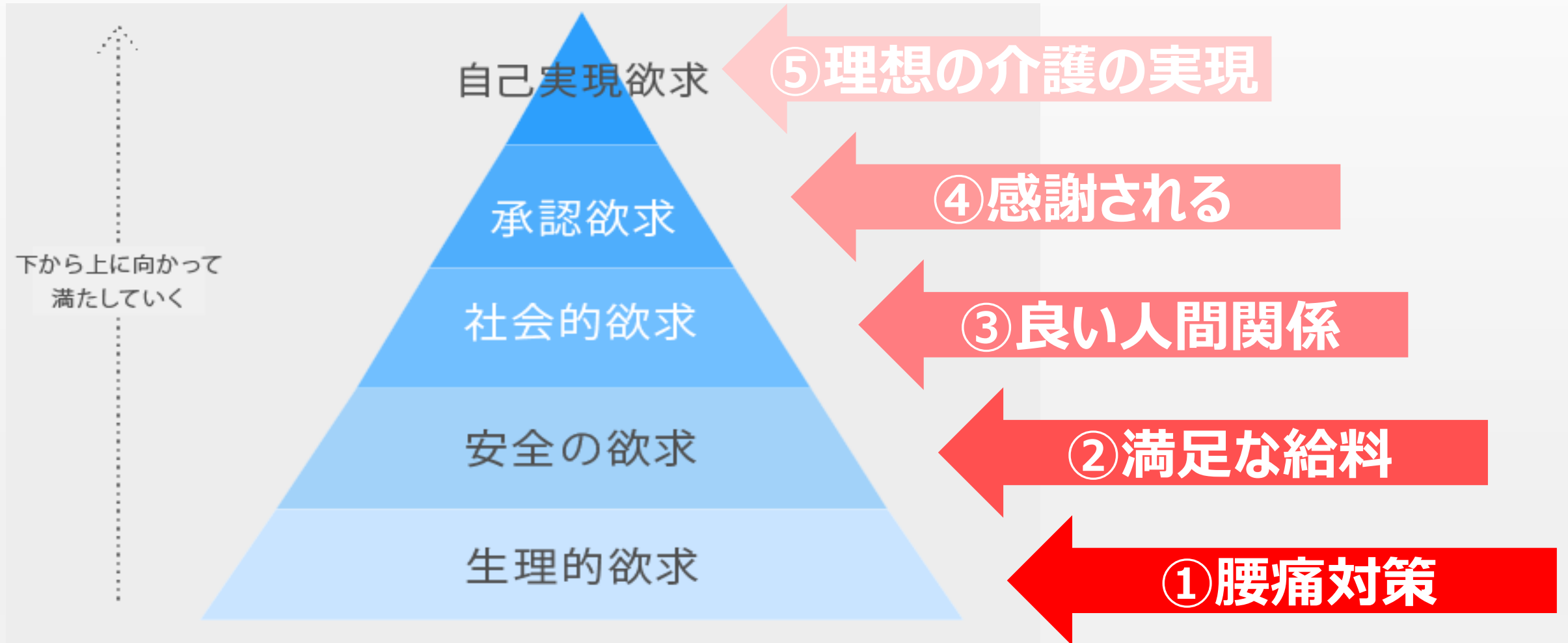
お尻のケアがしやすく機器の  
清掃もしやすいシートマット

跨ぎサポート



**根本的な解決策は？**

# マズローの欲求 5 段階説





# 19年ぶりに「職場における腰痛予防対策指針」を改訂／厚労省

(2013年6月19日 調査・解析部)

## 行政

厚生労働省は18日、「職場における腰痛予防対策指針」を改訂したことを公表した。指針の改訂は19年ぶり。新指針は、腰部に著しい負担のかかる、「抱きかかえ」を原則として禁止するとともに、腰痛が多発している社会福祉施設における介護作業にも適用を拡大した。厚労省は同日付け介護福祉関係団体にも通知を出し、指針の周知徹底を図る。

今回、指針を改訂した背景には、介護現場における腰痛発生件数が増加していることがある。2000年4月に介護保険制度がスタートして以降、介護労働者は1.7倍程に増加しているが、腰痛労災はそれを上回るペースで増加している。社会福祉施設における休業4日以上の腰痛の件数をみると、2002年は363件だったのに対し、2011年は過去最高の1002件を記録した。

**人力介護が禁止に！**

# 第14次労働災害防止計画（概要）

令和5年（2023年）4月1日～令和10年（2028年）3月31日



【計画の目標】重点事項における取組の進捗状況を確認する指標（アウトプット指標）を設定し、アウトカム（達成目標）を定める。

## 計画の方向性

- ・事業者の**安全衛生対策の促進と社会的に評価される環境の整備**を図っていく。そのために、厳しい経営環境等さまざまな事情があったとしても、**安全衛生対策に取り組むことが事業者の経営や人材確保・育成の観点からもプラス**であると周知する。
- ・転倒等の個別の安全衛生の課題に取り組んでいく。
- ・誠実に安全衛生に取り組まず、労働災害の発生を繰り返す事業者に対しては厳正に対処する。

# 腰痛対策をしている施設に 職員が流れていくという時代の始まり

○労働者（中高年齢の女性を中心に）

・転倒災害対策（ヘルメット等の着用）に取り組む事業者の割合を50%以上とする。等

○高年齢労働者の労働災害防止対策の推進

・「エイジフレンドリーガイドライン（高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン）」に基づく取組を実施する事業者の割合を50%以上とする。

○労働者の健康確保対策の推進

・メンタルヘルス対策に取り組む事業者の割合を2027年までに80%以上とする 等

・仕事等に関する強い不安、ストレス等がある労働者の割合を50%未満とする。

死亡災害：5%以上減少

死傷災害：増加傾向に歯止めをかけ2027年までに減少

## 計画の重点対策

### 自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発

- ・安全衛生対策に取り組む事業者が**社会的に評価される環境の整備**（安全衛生に取り組むことによる経営や人材確保・育成の観点からの実利的なメリット等について周知）
- ・労働安全衛生における**DXの推進**（ウェアラブル端末等の新技術の活用及びその機能の安全性評価についてエビデンスの収集・検討） 等

### 高年齢労働者の労働災害防止対策の推進

「エイジフレンドリーガイドライン（高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン）」に基づく対策の促進

### 労働者（中高年齢の女性を中心に）の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進

- ・中高年齢の女性を始めとして高い発生率となっている転倒等につき、災害防止に資する**装備や設備等の普及のための補助、開発を促進**
- ・**介護職員の身体の負担軽減のための介護技術（ノーリフトケア）等の腰痛の予防対策を普及** 等

### 労働者の健康確保対策の推進

他、計8つの重点を定め対策を推進

出展：[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_31063.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31063.html)



**高齢者虐待防止法は遵守しても**

**なぜ**

**腰痛予防対策指針は守らない？**



# 『介護現場で働く方を対象にした腰痛に関する調査』

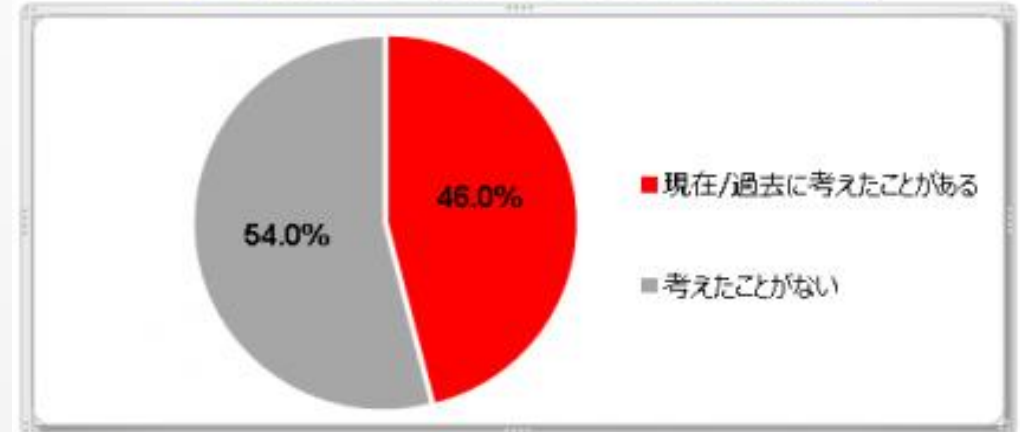
## ・介護現場で働く職員の

**46%の方が「腰痛が原因で離職を考えたことがある」**

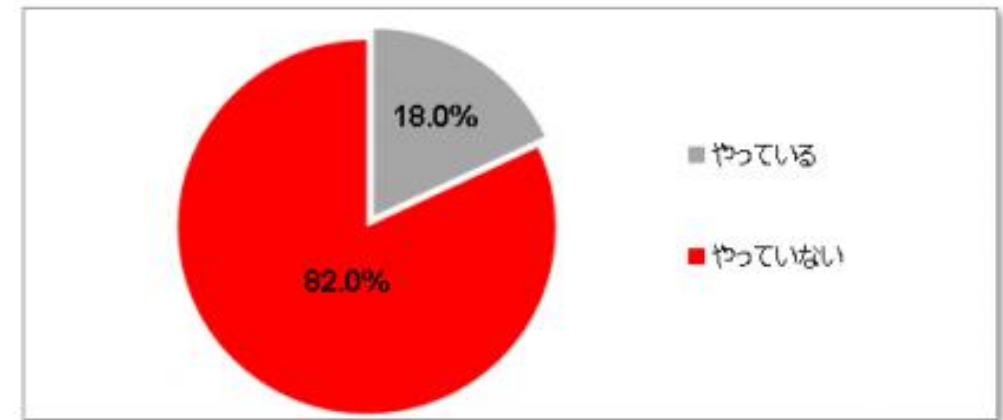
## ・介護施設・介護事業所の腰痛対策

**82%が未実施**

Q. 腰痛が原因で離職を考えた事がありますか？



Q. 現在お勤めの会社で腰痛対策を何かやっていますか？



※介護事業者経営支援サービス「カイボケ」会員100名が回答。



## ノーリフトケア＋介護テクノロジーで解決出来た課題

入浴業務に人員が取られてフロアで手厚いケアができない。

浴室対応	リフト 導入前	リフト 導入後	現在
職員数	8	6	4

# ノーリフトケアでの受賞歴



日本看護協会 看護業務効率化  
先進事例アワード2021 奨励賞

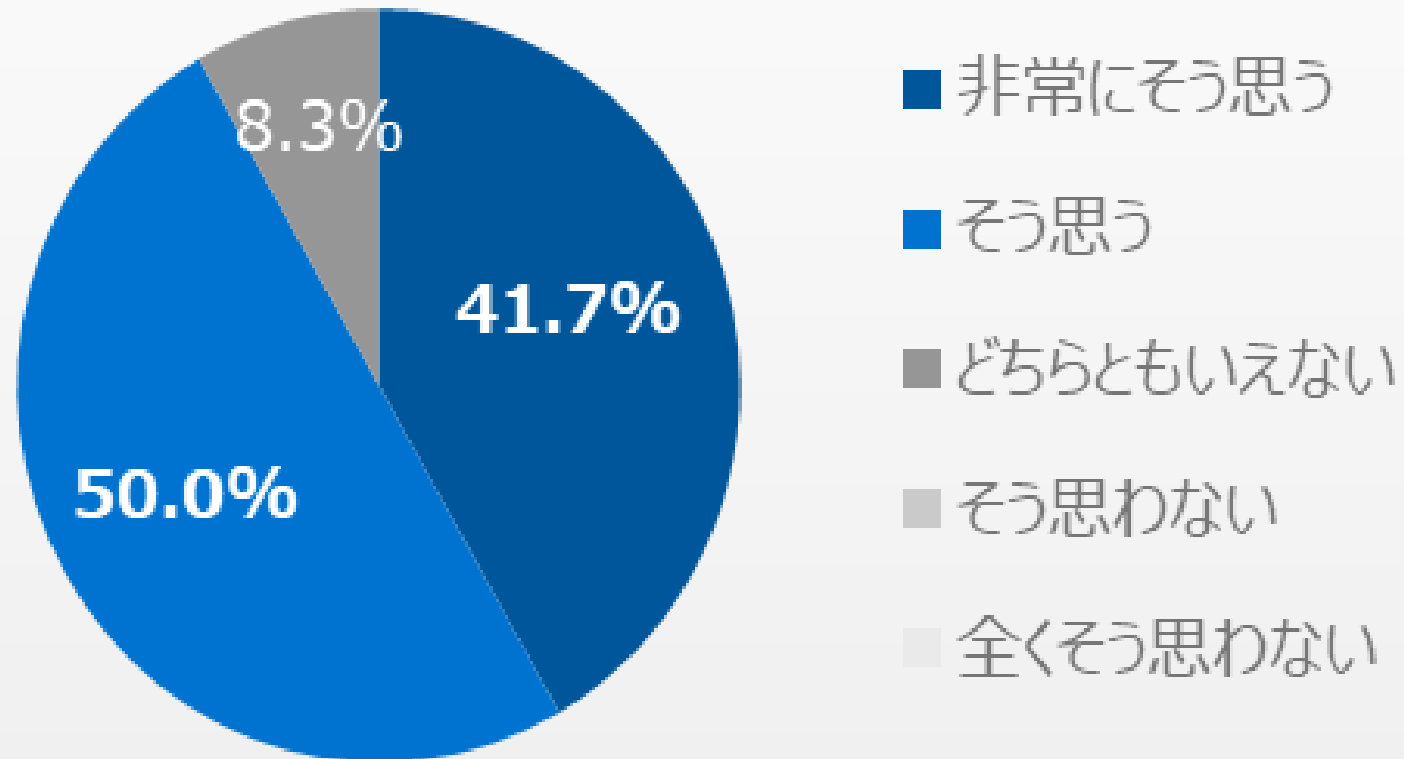


R-R-1グランプリ 第1位



# ノーリフトケア + 介護テクノロジー導入でどう変化？

# ケアの質に関する定性評価



ケアの質が向上した  
91%

# 利用者の声

2020/9/1 14:30神戸新聞NEXT

「ノーリフトケア」で介護現場の密回避 器具活用で負担も軽く

以下本文抜粋～

「ブランコみたいやなあ。体を触られへんし、痛くないわ」

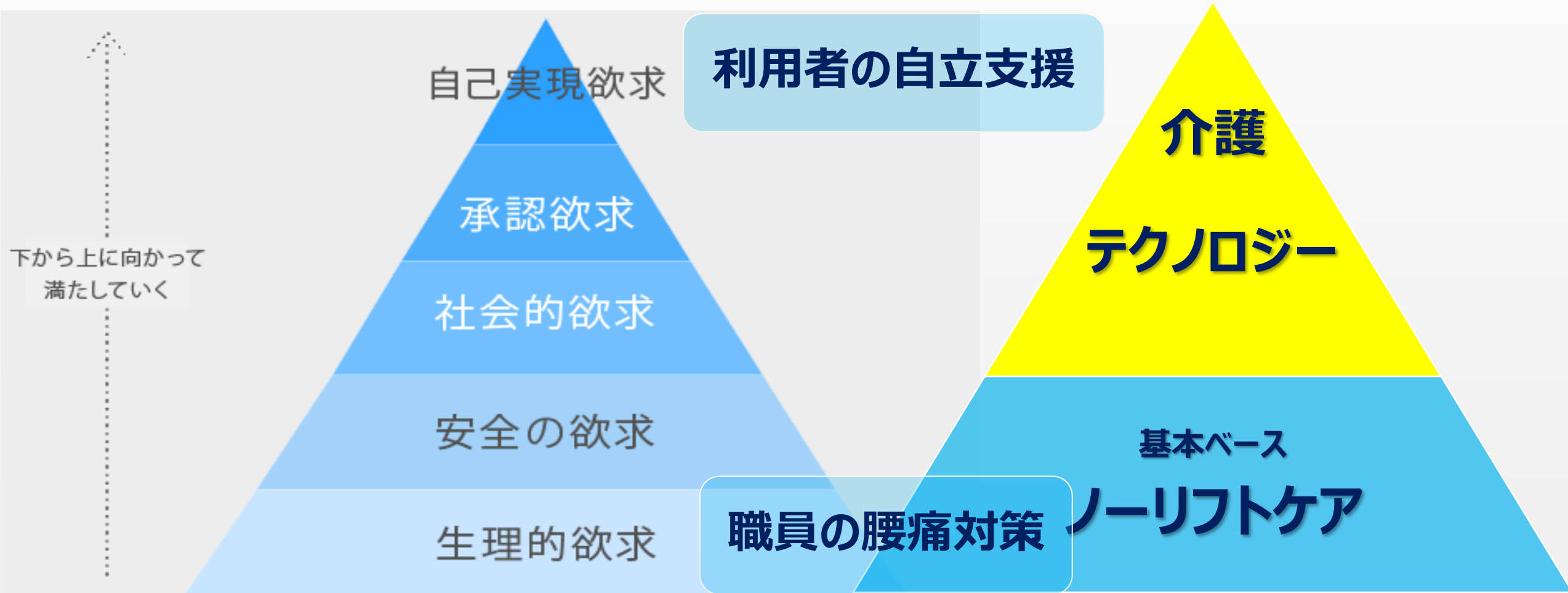
特別養護老人ホーム「六甲の館」（神戸市北区）。入所者の女性（94）は、車いすから入浴用のストレッチャーへリフトで移されながら、笑みを浮かべる。

いつも楽しみしているお風呂。湯船に漬かるには、車いすからストレッチャーに移乗する際に介護スタッフ2、3人が抱えなくてはならない。だが、リフトならリモコンを使って1人で操作できる。

「移動介助では介護スタッフに強く抱えられた施設利用者が『痛い、痛い』と訴え、体にあざができることもあった」



# ノーリフトケア＋介護テクノロジーは最強！



安心・安全介護の環境が成功の秘訣！



# 過去5カ年の平均要介護度推移

平均介護度▲0.27改善し、利用者の自立支援実現

R1	R2	R3	R4	R5
4.06	3.9	3.8	3.79	3.79





# 利用者ファーストのための職員ファースト

そのためのノーリフトケア + 介護テクノロジー

介護職員を募集しない施設へ

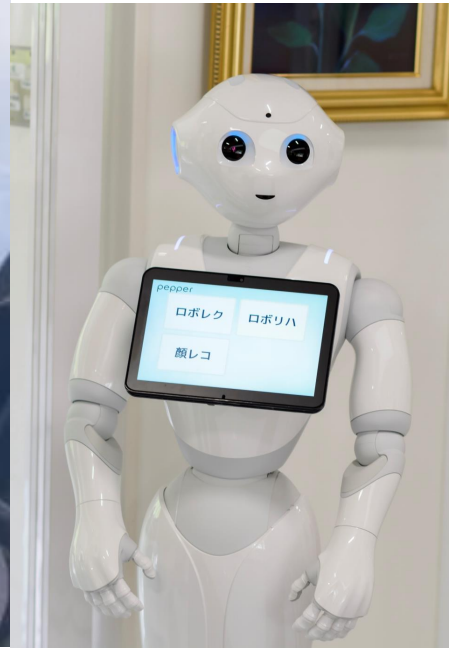


**これからのケアの質の鍵は・・・**

**認知症ケア**

**介護テクノロジー  
で解決したい**

# さまざまなデジタル機器、介護ロボット





# 神戸市とMeta 日本法人Facebook Japanの共同 取り組み「VRを活用した未来の福祉プロジェクト」

